

公益社団法人日本心理学会研究集会等助成金成果報告書

代表者氏名	石川 信一	所属	同志社大学
研究集会等名称	公益社団法人日本心理学会 児童青年認知行動療法研究会		
成果概要	<p>1) 参加人数 (会員・非会員及び認定心理士の人数を記載してください)</p> <p>会員 10名 (うち認定心理士 2名) 非会員 33名 (うち認定心理士 0名)</p> <p>2) 集会等の目的・成果等 (実施内容・成果・将来計画等を用紙範囲内に記載してください)</p> <p>公益社団法人児童青年認知行動療法研究会では、これまで年1回の研究会を定期的に開催し、最新の研究についての発表や参加者同士の交流の場を設けてきた。今回は「子供のための問題解決スキル訓練 (Problem-Solving Skills Training for Children and Adolescents)」と題し、わが国におけるこの分野の第一人者である高橋史先生 (信州大学学術研究院教育学系) を講師に招き研究会を実施した。当日は43名の参加者があった。</p> <p>問題解決スキル訓練の源流は認知心理学における問題解決研究であり、それに端を発する社会的問題解決モデルが直接の理論モデルとなる。高橋史先生の研究はこの社会的問題解決モデルを子どもの臨床現場に応用する試みであり、日常の臨床場面でよく見られる子どもの問題を題材にした研究発表が実施された。</p> <p>この研究会は例年、子どもの認知行動療法の研究者だけでなく、実践家も多数参加することが恒例であるが、今年度は会場となった同志社大学を卒業した実践家が多数来場して例年以上に盛り上がるディスカッションが行われた。</p>		

2015年3月31日

日本心理学会研究会 2014年度会計報告書

研究会名称 公益社団法人日本心理学会児童青年認知行動療法研究会

研究会番号 _____

助成金額 ¥30,000

年月日	項目	金額
2015年1月10日	講師交通費	¥20,300
2015年1月10日	講師宿泊費	¥7,980
2015年1月10日	配付資料コピー代 (50部)	¥1,720
	支出合計	¥30,000